

ガンマナイフ担当医



森 久恵 (脳神経外科 医長)

ガンマナイフ外来

毎週 火・木 (再診・初診)
毎週 月・水・金 (初診のみ)

所属学会

日本脳神経外科学会、日本脳神経外科コンgres
日本定位放射線治療学会、日本ガンマナイフ学会
明日のガンマナイフを担う会、日本脳卒中学会
日本脳卒中の外科学会、日本脳腫瘍の外科学会

●医療関係者の方へ

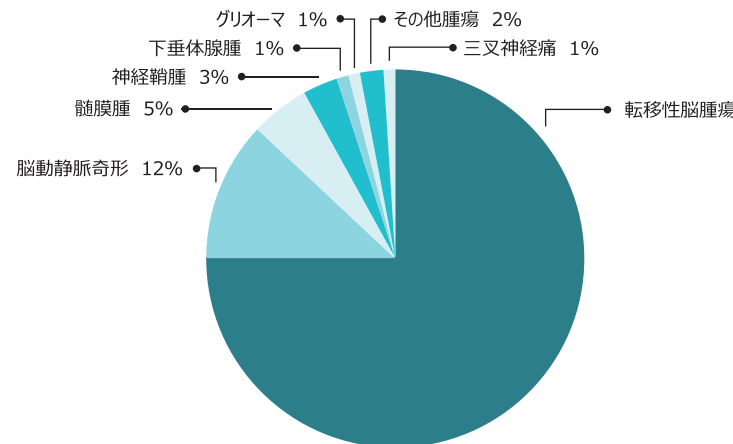
先生方からのご紹介や治療適応の判断に迷われる場合などには電話、E-mailでの
ご相談にも応じます。

適応疾患と治療実績

脳血管障害	脳動静脈奇形など
脳腫瘍	聴神経腫瘍・髄膜腫・下垂体腺腫・頭蓋咽頭腫 血管芽細胞腫・脊索腫・転移性脳腫瘍 など
その他	三叉神経痛 てんかん パーキンソン病 眼窩内疾患 など

※てんかん、パーキンソン病などの機能的疾患は保険適用ではありませんので、ご了承下さい

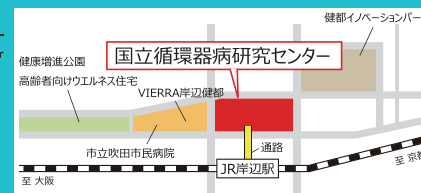
1700例以上の治療実績(治療件数)



Contact us today to learn how Icon
can help you or your loved one.

 国立循環器病研究センター
National Cerebral and Cardiovascular Center
脳神経外科 ガンマナイフ室

大阪府吹田市岸部新町 6 番 1 号
TEL : 06-6170-1070 (代)
<http://www.ncvc.go.jp>



ガンマナイフとは

ガンマナイフは、脳内の一点(病巣部)に約 200 個の細かいガンマ線ビームを集中照射させる放射線治療です。開頭手術をせずに病巣をナイフで切り取るように治療できることからこう呼ばれており、より侵襲の少ない(周辺の組織を痛めない)治療といえます。照射時に貫通する頭皮・骨・脳実質・血管・神経への影響は少なく、照射を受けた病巣のみが徐々に凝固・壊死します。


開頭手術が困難な脳の深部にある血管奇形や腫瘍への低侵襲的治療が可能であり、また外科的手術に耐えられない患者さんやご高齢の方も治療を受けられます。



ガンマナイフ治療を受けられる方へ

- 脳内疾患専用の定位放射線治療機器「ガンマナイフ」
- 周囲正常脳の被ばく量は最小限
- Iconはフレーム固定、マスク固定、どちらにも対応
- フレームレスでも0.15mmと高い精度を確保



 国立循環器病研究センター
National Cerebral and Cardiovascular Center



まずご相談下さい。セカンドオピニオンもお受けいたします。

治療時・治療後の看護は脳神経外科専門の看護師が担当します。

治療後の定期的な外来診療で患者さんをサポートします。

よくあるご質問

ガンマナイフ治療について

Q. 脳以外の場所の治療はできないのでしょうか。

A. ガンマナイフは脳病変に対する定位放射線治療機器です。肺や脊髄などは治療できません。

Q. 何回も治療するのでしょうか。

A. 基本的に照射は1回です。病気によっても治療効果が出てくる時期は異なりますので、詳しくは担当医におたずねください。

ガンマナイフ入院について

Q. 入院期間はどれくらいですか。日帰り治療できますか。

A. 2泊3日もしくは1泊2日です。治療前日に検査が必要な場合や脳動脈瘤奇形の患者さんは、2泊3日をお願いしております。マスクによる分割照射は日帰り治療可能です。土日祝日入院院につきましては担当医にご相談下さい。

Q. 費用はどれくらいでしょうか。保険はきくのでしょうか。

A. おおよその概算は下記表のとおりです。保険適応ではない疾患（てんかんなどの機能性疾患）については自費となります。

	費用
70歳未満 3割負担	約18万円
70歳以上 1割負担	約5万円
70歳以上 3割負担	約9万円
自費	約50万円

※フレーム固定の場合もマスク固定も費用は同じです

固定方法について

Q. どうしてフレーム固定なの？

A. 焦点精度を保つためです。フレーム固定だからこそ、精度が維持されます。固定の際に局部麻酔の注射を行いません。その時多少の痛みは感じます。その後の痛みはなく、術後はすぐに取り外しますのでご安心下さい。サイズの大きい転移性脳腫瘍などで、分割照射を行う場合にはマスク固定します。マスク固定で安静が保てないなど、焦点精度を保つためにフレーム固定が望ましい場合はフレーム固定をおすすめします。

治療後について

Q. 治療後の制限はありますか。

A. 基本的にはありません。治療後より日常生活に戻って頂けます。

Q. 髪の毛は抜けますか。

A. ほとんどは脱毛の心配はありません。脳表近くに病変があった場合には、2-3週間して部分的に脱毛を生じることがありますが、また生えてきます。

Q. 副作用が心配です。

A. 病気によって、また大きさ、部位によって副作用は異なります。治療のご相談をいただいた際に、副作用について詳しく説明いたします。副作用が起こる可能性が低く、治療によって得られる効果が大きいと考えられる方に、ガンマナイフ治療をおすすめしています。

Q. 治療後の定期検査はどうなりますか。

A. 基本的にはごちらに3ヶ月毎、安定してきたら6-12ヶ月毎は外来通院をお願いしております。遠方で通院が難しい方については、定期検査の結果を当センターまで送ってもらうなど、紹介元の医師にご協力いただきながら経過をみさせていただきます。

治療のながれ

1) 外来受診

ご本人が入院中で受診が難しい場合は、ご家族のみでも構いません
専門医療連携室にて診療予約（初診）をお取りしています。「診療予約依頼書 兼 診療情報提供書」および画像CD-Rをご用意ください
外来にてガンマナイフ治療適応、照射方法、日程の相談をさせていただきます。

電話 06-6170-1361・1362・1363（連携室直通） FAX 06-6170-1348（連携室直通）

2) 治療初日までに外来にて線量計画用MRI撮影を行います

外来受診日当日にMRI検査を行うこともあります。時間に余裕をもってお越しください

3) 治療

あなたの治療は フレーム固定 マスク固定（分割照射）の予定です

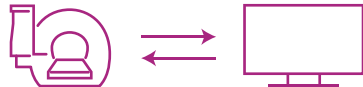
フレーム固定



フレーム固定



CT・脳血管撮影など



位置合わせCBCT



治療計画

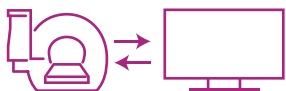


治療

マスク固定



マスク作成



位置合わせCBCT



治療計画



治療

1回目



位置合わせCBCT



治療

2~



年 月 日 説明医師

印